

2つの兄弟ユニットが織りなす
和と洋の唯一無二のコラボレーション

ゴールドリボン・小児がんチャリティー

吉田兄弟 / レ・フレール スペシャルコラボコンサート2021

2021

9/12 (日)

開演 / 14:00 開場 / 13:15

りゅーとぴあ

新潟市民芸術文化会館 コンサートホール
(新潟市中央区一番堀通町3-2)

6月24日(木) チケット一般発売

全席指定 / 前売り券 5,500円 (当日券 6,000円)

※車いす席はインフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)のみで取り扱います。※5歳未満入場不可 ※託児サービス(有料・要事前申込)、難聴者赤外線補聴システムについてはりゅーとぴあチケット専用ダイヤルまでお問い合わせください。

6月18日(金) りゅーとぴあ会員先行

収益金の一部を小児がん患者・経験者の自立支援活動に寄付します。

チケット
取扱い

インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、セブン-イレブン(セブン・チケット) ※NIC新潟日報販売店でもお取り寄せができます。

りゅーとぴあ 【オンライン・チケット】 <https://piagettii.e-get.jp/ryutopia/pt/> 【発売初日11:00~】

【電話】025-224-5521(11:00~19:00/休館日を除く) 【発売初日11:00~】

【窓口(りゅーとぴあ2階)】 【会員先行・一般発売ともに初日取扱いなし】

※残席がある場合には翌営業日11:00より取扱い開始

オンライン・
チケットは
こちら



■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点にご留意ください。

◎発熱(平熱より0.5℃以上高い熱)や咳、咽頭痛等がある場合、ご来場をお控えください ◎入場時、来場者全員に非接触型の検温を実施します ◎来場時はマスクの着用をお願いします。スタッフもマスク着用で対応させていただきます ◎各所に消毒液を設置しますので、こまめな手指消毒をお願いします ◎ロビーや休憩スペース等で対人距離を確保するようにご協力ください ◎公演前後、休憩中の大声での会話はお控えください ◎チケット副券には個人情報の記載をお願いします。入場者から感染者が発生した場合、保健所等の公的機関に提出する可能性があります

【主催】 新潟日报社、(公財)新潟市芸術文化振興財団

【共催】 認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクト

【協力】 ハートリンク、(公財)がんの子どもを守る会、認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク

【協賛】 イワコンハウス新潟株式会社、麒麟ビール株式会社新潟支社、株式会社グラムスリー、株式会社ケンユウ、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
JAバンク新潟県信連、株式会社第一印刷所、第一建設工業株式会社、東北電力にいがた、株式会社トップライズ・新津嵐の湯 秋葉店
ALSOK新潟総合警備保障株式会社、新潟鉄道荷物株式会社、株式会社新潟フジカラー、ミサワホーム北越株式会社 (50音順)

後援 / 新潟県、新潟市、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、新潟県医師会、新潟県小児科医会、新潟県薬剤師会、新潟県看護協会、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21

お問合せ / 新潟日报社ふれあい事業部 025-385-7470 (土日祝除く10:00~17:00) りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521 (11:00~19:00/休館日除く)

※この公演は国および新潟県、新潟市のガイドラインに基づく対策を取ることに伴い、入場数の制限は行わずに開催いたします。

当事業は、小児がんに対する正しい理解と小児がん経験者たちが抱えている様々な問題を知っていただき、経験者たちの支援を目的とするハートリンク共済と、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトの普及活動の一環として開催するものです。



吉田兄弟
 (吉田良一郎・吉田健一)
よしだりょういちろう よしだけんいち

北海道登別市出身。ともに5歳より三味線を習い始め、1990年より津軽三味線奏者 初代佐々木孝に師事。津軽三味線の全国大会で頭角を現し、1999年アルバム「いぶき」でメジャーデビュー。邦楽界では異例のヒットを記録し、以降、現在まで14枚のアルバム他をリリース。2003年の全米デビュー以降、アメリカ・ヨーロッパ・アジア・オセアニア等、世界各国での活動や、様々なアーティストとのコラボレーションも積極的に行っている。日本の伝統芸能の枠を超えて、ワールドワイドに活躍できるアーティストとして期待されている。



レ・フレール
 (斎藤守也・斎藤圭土)
さいとうもちや さいとうけいと

兄弟によるピアノデュオ。兄弟ともにルクセンブルク国立音楽学校に留学。ガリー・ミューラー氏に師事し、クラシック・ピアノを学ぶ。コンポーザー・ピアニストとしてオリジナル楽曲の制作とライブを両軸に活動。故中村とうよう氏(音楽評論家)に「斎藤守也・圭土の音楽は、いま世間一般に流通するどの音楽ともまったく似ていない。([『芸術新潮』2008年11月号])と評された独創的な楽曲とピアノプレイスタイル「キャトルマンスタイル」を兄弟二人で確立。2本の手では成し得ない演奏法を4本で探りながらできた、その斬新かつ繊細な1台4手連弾のプレイスタイルは他に類をみない。 オフィシャルサイト <http://lesfreres.jp/>



ゴールドリボンは小児がんに関するあらゆる支援の世界共通のシンボルマークです。世界中で多くの団体がゴールドリボンを掲げ、小児がんの理解の普及、治療研究、精神的・経済的支援など、それぞれの目的で活動を行っています。皆様のご支援をお願い申し上げます。

ハートリンク共済とは

小児がん経験者の相互扶助を目的として、患者家族や医師たちによって、平成17年6月、全国で初めて設立された共済事業です。現在、白血病などの小児がんを克服し、健康な状態で学校生活や社会生活を営んでいる人は全国に10万人いると推測されます。また毎年2000~2500人が発症していますが、医療の進歩と共に70~80%の人が治療を終了しています。ハートリンクは患者本人達の社会保障制度の充実と自立支援に取り組んでいます。 <http://hartlink.net/>

認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトとは

ハートリンク共済を通じて得た声を基に、成人後の小児がん経験者に関して厚生労働科学研究で調査した結果、晩期合併症などで就労の機会に恵まれず、社会から孤立してしまう危険性のある人たちも少数ながら存在する現状が分かってきました。このような小児がん経験者たちに対し、社会に通用する能力・知識・スキル等を習得してもらう職業訓練と同時に就労の場を提供し、将来的に自立した社会生活を営むことができるように支援する団体です。

また、フォローアップ委員会とともに、全国の小児がん経験者にフォローアップ手帳が届くよう支援しています。

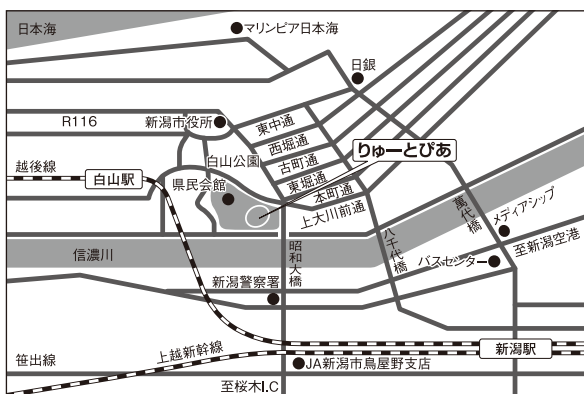
<http://cchlwp.com>

小児がん支援プロジェクト(あなたの笑顔をもう一度見たいから)

小児がん経験者とご家族の皆様が安心して暮らせるように、継続的支援を行うための財源確保策として「小児がん支援自動販売機」を展開しております。この支援自動販売機を通じ、売上の一部を小児がん経験者の就労事業に使わせていただいております。

なお、当会の主旨にご賛同の上、ハートリンク自動販売機の設置場所を提供していただける企業、施設様には、社会貢献活動の証しとして、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトより心を込めて感謝状を贈らせていただいております。

ハートリンク事務局 TEL 025-282-7243



JR新潟駅からバスのご利用

新潟駅万代口より
15~20分

●萬代橋ライン(BRT)青山方面行
「市役所前」下車徒歩5分

周辺駐車場

白山公園駐車場
および
新潟市陸上競技場駐車場

入庫/8:00~23:00
(出庫は24時間可能)
駐車料金/30分100円

※白山駐車場はA・B・C・D合わせて約580台を駐車できます。(身障者用駐車スペース有)
※なお、混雑する場合がありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。